

県内初！IoTを活用したシェアサイクルサービス

「 (みやこうピッパ)」

新富町で4月1日から実証実験サービスを開始します

宮崎交通株式会社（代表取締役社長 菊池克頼 以下、宮崎交通）と新富町（新富町長 小嶋崇嗣 以下、新富町）と一般財団法人こゆ地域づくり推進機構（代表理事 齋藤潤一 以下、こゆ財団）は共同で、2019年4月1日（月）より宮崎県児湯郡新富町実証実験としてIoTを活用したシェアサイクルサービス「宮交 P!PPA（みやこうピッパ）」の運用を開始いたします。

■開始する事業の詳細

1. 事業名称 IoTを活用した自転車シェアリング事業（シェアサイクル事業）
共同事業会社オーシャンブルースマート社のシェアサイクルサービス「P!PPA（ピッパ）」のシステムを活用し、宮崎では「宮交 P!PPA（みやこうピッパ）」のブランドで展開中
2. 運営会社 宮崎交通株式会社 株式会社オーシャンブルースマート（共同事業）
3. 運用開始 2019年4月1日（月）
4. 展開箇所 宮崎県児湯郡新富町
5. 駐輪ポート 日向新富駅、こゆ財団オフィスW A A、商店街マルショク、新富町役場
富田浜スポーツ交流センター、新田原古墳、貸切宿「茶心」（7カ所）

(1) 展開エリア・駐輪ポート

- 新富町内エリアでスタートし、状況を見て展開。
- 駐輪ポートについては、新富町公有地、企業様の用地など複数箇所を中心市街地に確保し展開をスタートする予定。



6. 参考

(1) シェアサイクル概要

「宮交 P!PPA (みやこうピッパ)」は、健康増進やエコにも寄与する自転車ニーズの高まりや自転車の活用を総合的かつ計画的に推進することを目的とした自転車活用推進法の施行等を背景に、地元のバス事業者である宮崎交通が「第3の交通インフラ」として2018年7月24日より開始した宮崎初のシェアサイクルサービスです。

- ① 「貸出・返却・決済」一連のステップをお手元のスマートフォンアプリにてワンストップで利用できます。(無人対応)
- ② 一定エリア内に複数設置してある駐輪ポートであればどこでも貸出・返却することができます。(乗り捨て可能)
- ③ 料金は時間課金制(30分100円～150円程度)で、定額プランも設定。(おトク)

スマートフォンアプリを活用し、IoT技術でインターネットに接続された専用自転車を複数設置された「駐輪ポート(シェアサイクル用駐輪スペース)」で、貸出・返却・支払いを人を介せず利用できる自転車シェアリングシステム。

レンタサイクルとの違いは下表のとおり。

相違点	シェアサイクル	従来のレンタサイクル
運営視点	自転車に通信機能を搭載。スマホを通じて開錠・決済 管理者が不要(無人運営)	貸出所にて申込み・支払い 管理者が必要(有人運営)
利用者視点	<ul style="list-style-type: none">貸出・返却場所が異なってもいい(乗り捨てができる)短時間利用が主流(時分単位で課金)利用時間に制限なし(基本的に24時間稼働)	<ul style="list-style-type: none">貸出・返却場所は同じ長時間利用が主流(1日単位の課金)利用時間に制限あり(営業時間内)
展開場所	市街地・観光地	観光地

シェアサイクル P!PPA <https://www.pippa.co.jp/>

株式会社 FREEPOWER <http://free-power.jp/>

以上